



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場会社名 株式会社ドリームインキュベータ 上場取引所 東
コード番号 4310 URL <http://www.dreamincubator.co.jp>
代表者 (役職名)代表取締役会長 (氏名)堀 紘一
問合せ先責任者 (役職名)執行役員 (氏名)原田 哲郎 (TEL) (03) 5532-3200
四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	2,894	214.6	395	198.0	387	200.1	351	—
23年3月期第2四半期	919	△7.1	132	—	129	—	△121	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 464百万円(—%) 23年3月期第2四半期△207百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	3,668 82	—
23年3月期第2四半期	△1,268 79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	9,208	7,755	78.6
23年3月期	8,358	7,114	82.8

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 7,234百万円 23年3月期 6,924百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	0 00	0 00	0 00	0 00	0 00
24年3月期	0 00	0 00			
24年3月期(予想)			0 00	0 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社グループの事業は、コンサルティング事業及びベンチャー投資育成事業から構成されております。コンサルティング事業は安定性が高い一方、ベンチャー投資育成事業については売上高の多くが株式市場における株式売却によってもたらされることから、株式市況やIPO動向に伴って振幅します。従いまして、現時点において業績予想を合理的に行うことが困難であるため、開示を控えさせていただきます。

なお、現時点で将来の業績を予想するのに有用と思われる情報を3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報

(3) 連結業績予想に関する定性的情報」に記載しておりますので、ご参照下さい。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 ()、除外 一社 ()

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

24年3月期2Q	95,811株	23年3月期	95,811株
----------	---------	--------	---------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	一株	23年3月期	一株
----------	----	--------	----

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

24年3月期2Q	95,811株	23年3月期2Q	95,700株
----------	---------	----------	---------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている次期の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。次期の見通しの前提となる条件及び次期の見通しのご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)	連結財政状態に関する定性的情報	3
(3)	連結業績予想に関する定性的情報	3
(4)	生産、受注及び販売の実績	3
2.	サマリー情報(その他)に関する事項	5
(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3.	四半期連結財務諸表	6
(1)	四半期連結貸借対照表	6
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
	四半期連結損益計算書	8
	四半期連結包括利益計算書	9
(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4)	継続企業の前提に関する注記	11
(5)	セグメント情報等	11
(6)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の経営環境におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災とその後の電力供給の制約等により収縮した経済活動に持ち直しの動きが見られはじめたものの、景気の見通しは依然として不透明な状況で推移しました。

このような環境下において、当社及び当社グループの当第2四半期連結累計期間における経営成績は、売上高は2,894,451千円と前年同期と比べ1,974,467千円(214.6%)の増収、経常利益は387,949千円と前年同期と比べ258,684千円(200.1%)の増益、四半期純利益は351,513千円と前年同期と比べ472,935千円の増益となりました。

① コンサルティング事業

コンサルティング事業セグメントは、景気の見通しが不透明な状況の中、既存顧客である大企業への戦略コンサルティング売上が堅調に推移し、当第2四半期連結累計期間の売上高は887,696千円(前年同四半期は802,441千円)、セグメント利益(営業利益)は185,668千円(前年同四半期はセグメント利益(営業利益)310,689千円)となりました。

② ベンチャー投資育成事業

ベンチャー投資育成事業は、保険事業、営業投資事業、その他事業の各セグメントにより構成されております。

保険事業セグメントには、連結子会社である株式会社アイペットが運営するペット医療向け保険が含まれ、当第2四半期連結累計期間においてペット医療向け保険の加入件数は順調に増加しました。また、株式会社アイペットの会計上のみなし取得日を前連結会計年度末としたことから、当第2四半期連結累計期間より損益を計上することとなり、その結果、売上高は1,497,701千円、セグメント利益(営業利益)は291,984千円となりました。

営業投資事業セグメントにおいては、既存投資先ベンチャーのうち、当社が深く支援することで成長加速が見込まれる先とそれ以外の先について選別し、集中すべき先については資金と人材を投入、それ以外については売却を進めました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は438,711千円(前年同四半期は100,425千円)、セグメント損失(営業損失)は14,536千円(前年同四半期はセグメント損失(営業損失)146,660千円)となりました。

その他事業セグメントには、連結子会社である株式会社リバリューが運営するリバースサプライチェーン事業等が含まれ、当第2四半期連結累計期間の売上高は70,341千円(前年同四半期は17,117千円)、セグメント損失(営業損失)は68,035千円(前年同四半期はセグメント損失(営業損失)15,315千円)となりました。

区分	第11期 第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)		第12期 第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
コンサルティング事業	802,441	87.2	887,696	30.7
保険事業	—	—	1,497,701	51.7
営業投資事業	100,425	10.9	438,711	15.2
その他事業	17,117	1.9	70,341	2.4
合計	919,983	100.0	2,894,451	100.0

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①連結貸借対照表

当第2四半期連結会計期末における資産は9,208,017千円(前期末比849,529千円増)、負債は1,452,891千円(同208,652千円増)、純資産は7,755,125千円(同640,877千円増)となっております。

前連結会計年度末比での資産及び純資産増加の主な理由は、当第2四半期連結累計期間において四半期純利益を計上したためであります。

②連結キャッシュ・フロー計算書

当第2四半期連結会計期末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して688,128千円減少し、2,441,741千円となりました。これを活動別に記載しますと、以下の通りであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、745,941千円の増加となりました。これは主に、コンサルティングサービスに係る収入の増加及び営業投資有価証券の売却並びに保険料収入の計上による増加であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは1,413,423千円の減少となりました。これは主に、定期預金の預入による支出及び保険業法第113条繰延資産を計上したためであります。

また、財務活動によるキャッシュ・フローは0千円の減少となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

①コンサルティング事業

当第2四半期連結累計期間における、コンサルティングサービス売上高の通期見込みに対する進捗はほぼ計画通りであります。現段階におきましては、通期で前連結会計年度から1割以上の売上高増加を見込んでおります。

②ベンチャー投資育成事業

保険事業セグメント売上は、当第2四半期連結累計期間において順調に推移しており、通期では前連結会計年度に対して30%の売上高成長率を見込んでおります。

一方、営業投資セグメントにつきましては、数社の投資先がIPOを予定しておりますが、売上高が株式の売却によってもたらされることから、株式市況やIPO動向に伴い振幅するため、業績の見通しは立てにくい状況が続くものと考えております。

(4) 生産、受注及び販売の実績

① 生産実績

当社は生産活動を行っておりませんので、該当事項はありません。

② 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績は次のとおりであります。

なお、営業投資事業につきましては、受注という概念がございませんので記載しておりません。

区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	前年同四半期比 (%)
	金額(千円)	金額(千円)	
コンサルティング事業	680,649	1,136,845	67.0
保険事業	—	1,497,701	—
その他事業	17,741	70,257	296.0
合計	698,391	2,704,804	287.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

区分	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	
	金額(千円)	前年同四半期比(%)
コンサルティング事業	887,696	10.6
保険事業	1,497,701	—
営業投資事業	438,711	336.9
その他事業	70,341	310.9
合計	2,894,451	214.6

(注) 上表金額には、消費税等は含まれておりません。

④ 投資実績

証券種類	前連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)				当第2四半期連結会計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)			
	投資実行高		期末投資残高		投資実行高		期末投資残高	
	金額 (千円)	会社数 (社)	金額 (千円)	会社数 (社)	金額 (千円)	会社数 (社)	金額 (千円)	会社数 (社)
株式	81,623	3	2,984,451	53	5,000	1	2,732,501	50
新株予約権等	—	—	0	29	—	—	0	28
合計	81,623	3	2,984,451	68	5,000	1	2,732,501	64

- (注) 1 新株予約権等は、当社コンサルティングサービスの対価として発行会社から無償で取得している場合がありますが、上表においては、その際の金額をゼロとし会社数のみを記載しております。
- 2 株式、新株予約権等を重複して投資を行っている会社があります。
- 3 時価のあるものについては、取得原価を記載しております。
- 4 上表には余剰資金の運用目的の有価証券及び投資有価証券は含まれておりません。
- 5 当社グループは、未公開時点では投資をしていなかったPost-IPO企業の株式をIPO後に取得する場合がありますが、上表には当該投資金額及び会社数は含まれておりません。
- 6 期末において保有している新株予約権等を全て行使した場合の株式取得価額の総額は、以下の通りであります。

前連結会計年度	当第2四半期連結会計期間
843,991千円	839,091千円

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

第1 四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号平成22年6月30日)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号平成22年6月30日)を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の金額は、1株当たり純損失であるため、遡及処理による影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,145,436	3,347,923
売掛金	735,029	954,690
営業投資有価証券	2,855,891	2,626,497
投資損失引当金	△202,056	△202,056
有価証券	—	20,000
たな卸資産	36,089	44,388
繰延税金資産	237,909	362,647
未収還付法人税等	5,314	1,192
その他	55,644	82,447
貸倒引当金	△15,982	△16,137
流動資産合計	6,853,277	7,221,592
固定資産		
有形固定資産	29,045	160,165
無形固定資産		
のれん	995,636	1,097,326
その他	57,028	44,534
無形固定資産合計	1,052,664	1,141,861
投資その他の資産		
投資有価証券	55,931	44,287
長期貸付金	61,800	61,600
その他	367,569	299,277
貸倒引当金	△61,800	△61,600
投資その他の資産合計	423,500	343,565
固定資産合計	1,505,210	1,645,592
繰延資産		
保険業法第113条繰延資産	—	340,833
繰延資産合計	—	340,833
資産合計	8,358,488	9,208,017

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	330	1,612
未払金	94,913	69,296
保険契約準備金	927,554	1,193,625
支払備金	116,309	151,026
責任準備金	811,244	1,042,598
未払法人税等	32,823	20,102
前受金	34,146	1,775
その他	154,471	166,479
流動負債合計	1,244,239	1,452,891
負債合計	1,244,239	1,452,891
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,615,585	4,615,585
資本剰余金	4,796,069	4,796,069
利益剰余金	△2,090,405	△1,738,892
株主資本合計	7,321,248	7,672,761
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△276,780	△309,354
為替換算調整勘定	△119,817	△128,763
その他の包括利益累計額合計	△396,598	△438,118
新株予約権	56,991	86,592
少数株主持分	132,607	433,889
純資産合計	7,114,248	7,755,125
負債純資産合計	8,358,488	9,208,017

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	919,983	2,894,451
売上原価	498,717	1,620,681
売上総利益	421,266	1,273,770
販売費及び一般管理費	288,703	878,689
営業利益	132,562	395,080
営業外収益		
受取利息	7,497	3,004
貸倒引当金戻入額	—	200
物品売却益	2,201	3,465
その他	2,533	1,736
営業外収益合計	12,232	8,406
営業外費用		
出資持分損失	13,103	2,823
為替差損	1,643	12,606
その他	781	106
営業外費用合計	15,529	15,536
経常利益	129,265	387,949
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	12,800	—
投資有価証券売却損	233,715	—
投資有価証券償還損	2,121	—
特別損失合計	248,637	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△119,371	387,949
法人税、住民税及び事業税	2,115	6,468
法人税等調整額	—	△124,737
法人税等合計	2,115	△118,268
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△121,486	506,218
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△63	154,705
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△121,422	351,513

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△121,486	506,218
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△72,591	△32,574
為替換算調整勘定	△13,144	△9,011
その他の包括利益合計	△85,736	△41,585
四半期包括利益	△207,222	464,633
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△207,027	309,993
少数株主に係る四半期包括利益	△195	154,639

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△119,371	387,949
減価償却費	4,716	29,400
のれん償却額	2,960	52,652
保険業法第113条繰延資産償却費	—	68,166
支払備金の増減額(△は減少)	—	34,716
責任準備金等の増減額(△は減少)	—	231,353
投資損失引当金の増減額(△は減少)	△718	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	△44
株式報酬費用	18,189	29,600
受取利息	△7,497	△3,004
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	12,800	—
投資有価証券売却損益(△は益)	233,715	—
投資有価証券償還損益(△は益)	2,121	—
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	△41,510	204,933
売上債権の増減額(△は増加)	△30,134	△219,660
たな卸資産の増減額(△は増加)	△6,972	△8,298
仕入債務の増減額(△は減少)	5,271	1,292
未払金の増減額(△は減少)	△19,124	△25,463
前受金の増減額(△は減少)	26,917	△32,371
その他	37,864	△616
小計	119,227	750,608
利息及び配当金の受取額	8,052	2,587
法人税等の還付額	11,536	5,476
法人税等の支払額	△10,091	△12,730
営業活動によるキャッシュ・フロー	128,725	745,941
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△22,623	△891,413
定期預金の払戻による収入	22,274	—
有価証券の取得による支出	—	△20,000
有形固定資産の取得による支出	△532	△145,884
無形固定資産の取得による支出	—	△2,225
投資有価証券の売却による収入	150,462	—
関係会社株式の取得による支出	—	△7,700
出資金の分配による収入	56,158	654
敷金及び保証金の差入による支出	△13,195	△6,932
敷金及び保証金の回収による収入	2,416	68,848
保険業法第113条繰延資産の増加額	—	△408,999
営業譲受による支出	△74,000	—
その他	—	228
投資活動によるキャッシュ・フロー	120,959	△1,413,423
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	2,402	—
配当金の支払額	△62	—
その他	△1	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,339	△0
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11,182	△20,645
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	240,842	△688,128
現金及び現金同等物の期首残高	2,800,110	3,129,869
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,040,952	2,441,741

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	営業投資	コンサルティング	計		
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	100,425	802,441	902,866	17,117	919,983
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	100,425	802,441	902,866	17,117	919,983
セグメント利益又は損失(△)	△146,660	310,689	164,028	△15,315	148,712

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであるリバースサプライチェーン事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	164,028
「その他」の区分の利益	△15,315
全社費用(注)	△16,150
四半期連結損益計算書の営業利益	132,562

(注) 全社費用は、親会社本社の経営管理部門に係る費用であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	コンサルティング 事業	保険事業	営業投資事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	887,696	1,497,701	438,711	2,824,110	70,341	2,894,451
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	887,696	1,497,701	438,711	2,824,110	70,341	2,894,451
セグメント利益又は 損失(△)	185,668	291,984	△14,536	463,115	△68,035	395,080

(注) 報告セグメント及びその他セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額は一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

事業セグメントの利益又は損失の測定方法の変更

第1四半期連結会計期間より、各事業セグメントへ直課できない営業費用の各事業セグメントへの配分方法を変更しております。これは、保険事業等の新しい事業の本格的な開始を機に、業績管理手法を見直したことによるものであります。

この変更による当第2四半期連結累計期間のセグメント利益の影響は、コンサルティング事業が71,583千円の減少、保険事業が3,258千円の減少、営業投資事業が73,163千円の増加となっております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「保険事業」セグメントにおいて、連結子会社である株式会社アイペットの実施した第三者割当増資を全額引き受けたことに伴い、のれんが発生しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては、146,643千円であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。